

ぬまっこ 号外

ぼんじてってい ～凡事徹底～

令和5年7月11日

発行者

校長 三浦 了二

防犯教室を開催しました

間もなく夏休みを迎えます。学校にいるときは、先生方に指導を受けたり、友達と相談したりしながらいろいろな活動を行っています。夏休みは、家庭や地区での生活になります。基本的には自分たちの判断で行動することになります。自主性を育む一方で、安全の意識を十分高め、事故や事件にあわないように自分で考え行動することが大切になります。今回の防犯教室では、田尻駅前駐在所の所長さんや田尻地区防犯協会の会長さんから、夏休みを安全に過ごすために大切なことをたくさん教えていただきました。今回の防犯教室で覚えたことを忘れず、安全な夏休みを過ごしてほしいと思います。



(※防犯協会さんより、1、2年生に防犯ブザーをいただきました)

「靴 そろ え」

沼部小学校の昇降口の中央の柱に、「はきものをそろえよう」というポスターが掲示されています。本校の「沼部プラン」の中でも挨拶や返事、靴そろえがしっかりできる児童の割合を85%にするという目標を設定しています。靴を揃えるという「行動」が習慣化することで、けじめを付ける習慣が身に付きます。ひと手間の動作により、心を整えることができ、心のブレーキになり、気持ちの切り替えができます。

子供たちは、プールに行くとき、パソコン室や放送室を使用するときなど、しっかり靴を揃えていて感心しています。

この習慣が全児童に広がるとともに、いつまでも継続できるよう今後も声掛けをしていきます。

